

ふれあい通信

いずみ

平成17年8月5日発行

創刊号

発行
社会福祉法人 いずみ会
秋田市泉菅野二丁目17番11号
TEL.018-896-5880



社会福祉法人いずみ会

理事長 久保田 奉幸



いずみ

社会福祉法人いずみ会が発足してから4年9ヶ月が経ちました。この間、頼りになり、安心して利用できる施設、福祉のことなら気楽に相談できる施設を目指して職員は技術の向上、知識の習得に努めてきました。これまでの御支援、御指導に心から御礼申し上げます。

暫く待たれた会報を発行することになりました。この会報を通じていずみ会の福祉活動を知って、理解して、参加して頂き、地域の方々や利用者・その家族、そして職員とのコミュニケーションが密になり、こころの通い合う福祉活動が展開されることが期待されています。

介護保険制度が発足して5年、障害者自立支援法が7月15日、衆議院で可決され、参議院へ送られました。自立・自助、相互支援が強調され、負担は応能から応益となり、福祉活動を遂行するには一段と厳しさが増して来ました。この会報が法人の福祉事業や地域福祉活動の強化、進展に役立つようにこれからも更なる御指導を賜わります様お願い申し上げます。

創刊にあたって



泉地区社会福祉協議会
会長 小野 晋作

11月で5周年を迎える、いずみ会リンデンバウム、石の上にも3年、しつかり泉に根をおろした社会福祉法人いずみ会は、平成14年ウエルビューいずみ開設と共に、福祉のトータル未来像を、夢ではなく現実的視点に立って、泉地区はもとより市内各地域に陰に陽に連けいを持ち、ぬくもりのある交流をはかり、地域に根ざした、あったかい福祉の域として泉地区東部・奥羽線側にその偉容を誇っています。この度、広報「ふれあい通信いずみ」の発刊を企画なされ、内外情報交流をより一層深め、信頼と安心感を培はれ、地域につけこみ、地域をつつむ福祉資源の増幅につとめられます事は、いずみ会のみならず、泉地域にとりまして大きな力として期待されます。

介護保険制度の見直し、子育て

て支援の強化、障害者自立支援法等、対象者と共に施設経営にも諸般に亘り効率改革が必然化されなければなりません、それには情報開示と、意見の收拾還元が必要とされます。いずみ会広報が貴会の発展に力強い踏台になりますよう、心から御祈念申し上げます。平成17年8月

湧き出づる地域の声を汲みとりて
黎明告げるいずみ会広報

新任のいずみ



特別養護老人ホーム
リンデンバウムいずみ
施設長 鎌田 眞里子

平成17年6月1日付で特別養護老人ホームリンデンバウムいずみの施設長に就任いたしました。

当施設は、介護保険がスタートした平成12年11月に開設され、今年が5年目という大きな節目

特別養護老人ホーム
リンデンバウムいずみ

ケアハウス スプリングヒル
短期入所生活介護 ショートステイ
通所介護 デイサービス
居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター
ホームヘルパーステーション
在宅ケアのお手伝いも…

の年です。この大事な時期に施設長という大役を仰せつかり、恐縮しておりますが、5年間施設の基礎作りをして来られたスタッフや地域の皆さんにご教示を頂き、微力ながら頑張る所存しております。

さて、皆様ご承知のとおり社会福祉情勢は今後益々厳しくなってきました。この様な中、利用者や家族の皆さんに選択してもらえる施設を目指し、法人の理念「利用者本位」「自己研鑽」「地域福祉貢献」の三項目を作成しました。これからは、組織体制の強化を図りながら職員一丸となって質の向上を目指したいと思っております。

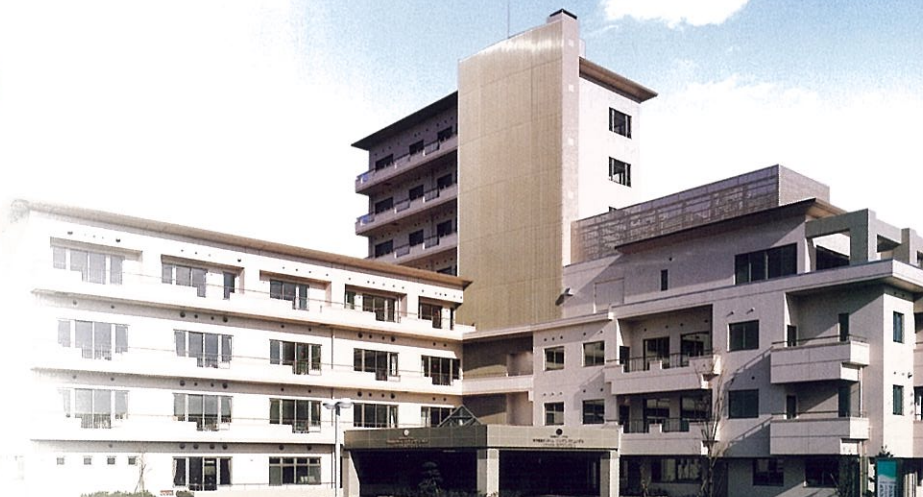
宮本前施設長同様よろしくお願いたします。

いずみ会 理念

気持ちを尊重し、施設をめざします

知識を身につけ、質の高い施設をめざします

地域とともに力を合わせ、地域に貢献できる施設をめざします



ケアハウスの紹介



ケアハウススプリングヒル
施設長 和田 猛

ケアハウススプリングヒルは、男性10名女性30名の計40名が入居しております。平均年齢は83歳ですが、各々が自分らしいライフスタイルを持ってハツラツと生活しております。

活動や行事について紹介しますと、毎週、月・水・金曜日にテレビ体操、月1回血圧・体重測定を実施し、入居者の健康管理に努めています。また、月1回お茶会&手芸の日を設けて作品を作ったり、時には、入居者が指導者になり職員も一緒に教えて頂いたりしています。

年間を通して、春のお花見から始まり、秋の紅葉狩りまで4回のバスツアーを実施し、夏は生ビールで納涼会を楽しみ、冬はクリスマス会・新年会を通して入居者同士の交流を図っています。

ケアハウスは、4階から8階

までとなっており、眺めは最高です。



一人ひとりの
気持を大切に



保育所
ウェルビューいずみこども園
園長 松淵 信子

七夕がすぎると、夏まつりに水あそび…。園庭に大小のプールを用意し、太陽のもと水しぶきをあげ、水あそびを満喫出来るのをたのしみしているこの頃です。

こども園は定員60名（0歳〜就学前）、延長保育（夕方7時まで）と一時保育、障害児保育もとりくんでおります。

わたしたちは、「こどもたちの生活とあそびを通して、一人ひとりの気持を大切にうけとめ、

発達筋道に添いながら、創造性の芽を培う」ことを大事にし、「共に育ちあう」よう日々すごしております。

一つ屋根のもとで子どもたち、障害のある人、高齢者のみなさんと共に生活し3年目に入っております。知恵をだしあい、工夫をかさね、福祉複合施設として一歩一歩前むきに歩んでおります。

これからもいろいろ地域のみなさんにお世話になりながら、子育て支援が出来るよう努力していきます。どうぞ、よろしくおねがいいたします。

福祉複合施設 ウェルビューいずみ

- 保育所 こども園
- 知的障害者通所授産施設 通所センター
- 生活支援ハウス ハウス
- 地域交流スペース 交流プラザ
- 老人デイサービスセンター
- 知的障害者デイサービスセンター
- 障害者就業・生活支援センター

社会福祉法人し

1. 私たちは利用者や家族のニーズに応えられる
2. 私たちは豊かなサービスを提供
3. 私たちは福祉



特色ある三施設



知的障害者通所授産施設
ウエルビューいづみ通所センター
知的障害者デイサービスセンター
ウエルビューいづみ障害者就業・
生活支援センター
施設長 工藤 若子

ウエルビューいづみの障害部
署は、現在40名が利用している
知的障害者授産施設のウエルビ
ューいづみ通所センターと15名
定員のウエルビューいづみ知的
障害者デイサービスセンター、
ウエルビューいづみ障害者就業
・生活支援センターの三施設か
らなっております。

通所センター

交流スペースの一角には、誰
もが利用でき、そして地域住民
との交流を目的の一つとした、
喫茶店を営業しております。喫
茶班が、健康と嗜好にこだわっ
たソフトドリンク、麺類、ご飯
類、ソフトクリーム、ケーキ等
をお安く提供しております。ま
た、秋田市の顔である千秋公園
では、清掃班が観光客や訪れる
方々が四季折々の美しい自然を
気持ちよく感じていただけるよ
う、使命感を持って清掃・除草

・除雪に汗を流しております。
この他、クリーニング、紙工、
組立の各作業班があり、いわば
作業のユニット化を図っており
ます。そして毎年、利用者の意
向を聴取し、試行期間を経て本
人の希望する班へのローテーシ
ョンを実施しております。

知的障害者デイサービスセンター

平常の作業訓練、機能訓練、
日常生活訓練、文化的活動と並
行し、各人の障害や嗜好、その
日の健康状態に応じた給食サ
イス、三施設共同での野菜作り、
近隣町内に出掛けるの清掃ボラ
ンティア、隣接している同法人
施設の除雪ボランティアなど、
特色あるプログラムを実施して
おります。

就業・生活支援センター

157名の登録者に対し、他関係
機関との連携とご協力により、
きめ細やかな支援に励んでおり
ます。当通所センターで、求職
のための基礎訓練も行っており
ます。

日々の支援と並行し、三施設
の交流を目的とした年間行事も
定着し、相互理解も深まり、日
常何気なく交わされる自然的交
流の基礎構築へと繋がっており
ます。こうしたそれぞれの特色

は、従来の一部への救済の社会
福祉ではなく、施設利用者が社
会の一員として内外の人々との
交流を通じ、「共存共栄」を認め
合い、それぞれの「生きざま」と
しての自己決定・自己実現の表
現であり、本場の「地域福祉」へ
と施設利用者自らの働きかけ、
自主的な「地域福祉」への参画
を見る思いであります。

「ノーマライゼーション」
実現のため



生活支援ハウス
ウエルビューいづみハウス
施設長 泉 晃弘

生活支援ハウスには、プライ
バシーを確保する個室(床暖房、
個別空調、電磁調理器完備)に
元気な自炊生活ができる高齢者
(平均年齢74歳)20名が生活して
います。

福祉複合施設(保育、障害、高
齢合築)の一つを構成する生活支
援ハウスは、ウエルビューいづ
みの理念である「ノーマライゼ
ーション」の実現に向け、これ
までの経験をこどもや障害者に
語り継ぐと共にあらゆる世代で
「支えあう社会」をつくるため、
保育園には古着などをリフォー

ムした手づくり玩具を提供した
り、こども達とともにジャガイ
モやサツマイモを植える中で様
々な会話を交わし、常に支えあ
う生活をしています。
また、自分達で施設の花壇に
季節に合わせて鮮やかな花を植え、
施設を見学に来られる皆さんを
楽しませています。施設で生活
していても「いづみ町内会」と
して地域の「朝清掃」や小学校
生徒の通学安全を確保する「見
守り隊」などに積極的に参加し、
地域づくりにもお手伝いしてい
ます。

ウエルビューいづみ 交流プラザ

地域の会合、町内会会議、各種サークルの
打ち合せ、フリーマーケット会場などに利
用頂いています。また、インターネット体
験コーナーも設けました。会場利用に係る
費用は頂いておりません。通常はティーサ
ロンになっており、障害をもつ入所者が運
営しております。メニューも豊富です、ど
うぞご利用ください。



にぎわいエリア ティーサロン(知的障害者による運営)、
コンサートステージ、ギャラリースペース
文化・学習エリア 会議室、集会室、制作室、ボランティア室、情報提供サロン
お問い合わせ、お申込みはお気軽に… 電話 018-896-6277